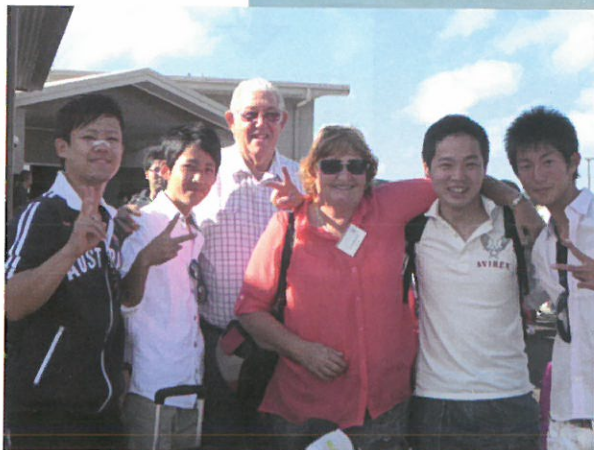


# 桜真

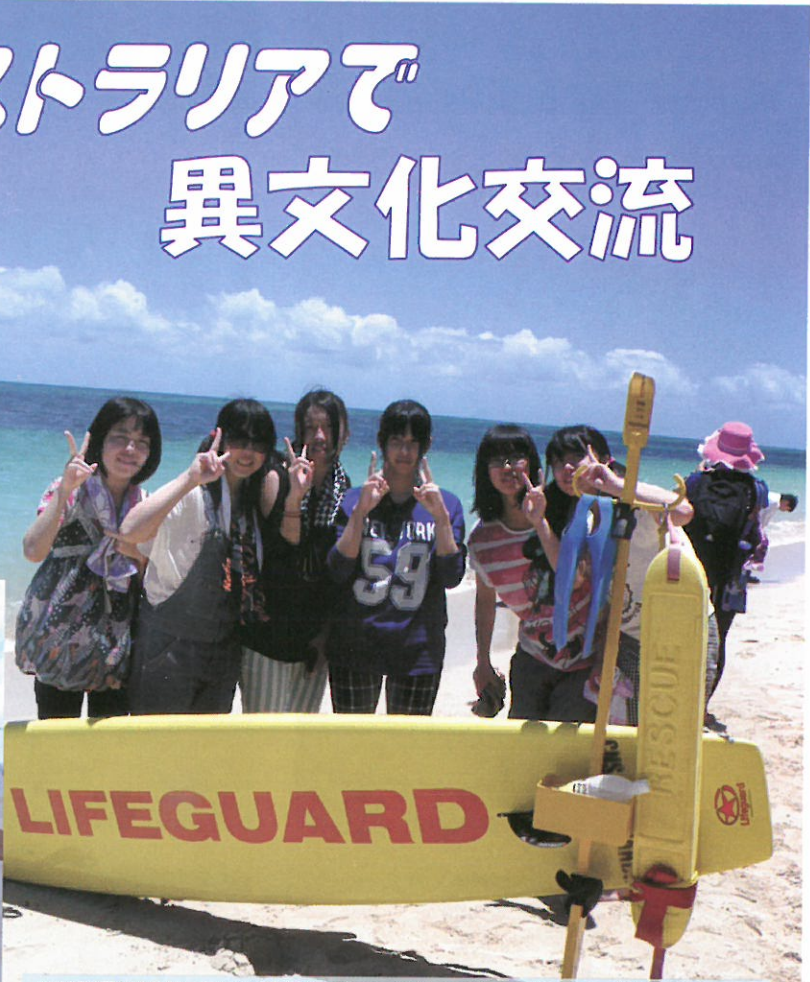
NO. 37

2014(平成26)年2月24日発行  
 岩瀬日本大学高等学校  
<http://www.tng.ac.jp/iwase/>  
 父母と教師の会  
 〒309-1453  
 茨城県桜川市友部 1739  
 TEL 0296-75-2242  
 FAX 0296-75-4905

## オーストラリアで 異文化交流



フレンドリーなホストファミリーに  
温かく迎え入れてもらった3日間



珊瑚礁の美しい海に囲まれたグリーン島で南国情緒を満喫

ファームステイ先で飼育体験

アボリジニー文化体験でフーメラに挑戦

# 全2年 オーストラリア修学旅行報告

平成25年12月1日(日)～12月5日(木)

修学旅行に行って  
よかったですか

よかった  
93%



**1**  
日目

日本時間15:00  
岩瀬, 下館, 明野, 下妻。  
それぞれの出発地より  
成田空港を目指す。

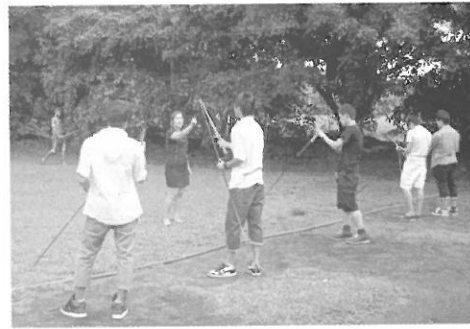


日本時間 17:00  
成田空港到着  
JQ26 便  
離陸 20:30

**2**  
日目

現地時間5:00

ケアンズ国際空港到着



現地時間6:35  
ジャプカイ・パークに到着。  
朝食。

現地時間8:00

アボリジニー文化体験



現地時間10:15  
ロープウェイに乗り  
カラボニカ駅からキュ  
ランダ駅へ。  
ビレッジにてショッピ  
ングなどを楽しむ。

現地時間12:00  
コアラを抱っこできる  
(有料)レインフォレス  
テーションに到着。  
昼食。



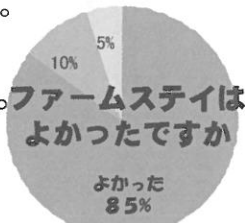
\* アンケート結果は無回答  
を含みません。

現地時間14:30

ホストファミリーと対面。

2泊3日の

ファームステイへ。



3  
日目

↓

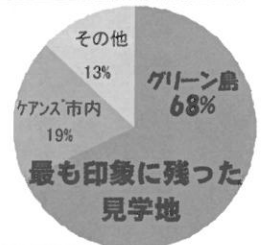
家族の皆さんにファーム体験をさせてもらったり、いろいろなところに連れて行ってもらったり、ジェスチャーを交えての異文化コミュニケーションに挑戦。



4  
日目

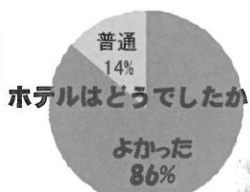
現地時間 7:30 ホストファミリーとの別れを惜しみつつ、アサートン高原を出発。

ケアンズ港からフェリーでグリーン島へ。



5  
日目

現地時間14:20フェリー出発。15:30ケアンズ市内ノボテルホテルに到着して市内散策へ。



現地時間7:00  
ホテルで朝食

現地時間9:20  
ケアンズ国際空港到着

ケアンズ国際空港到着

ケアンズ国際空港出発

日本時間 18:30 成田空港到着。解団式。お疲れ様でした！



# 大会結果

## ■ソフトテニス部

### 全国高等学校総合体育大会

#### ソフトテニス競技

##### 【男子団体2回戦敗退】

- 藤田雅樹 (日大3-4)
- 中島賢也 (日大2-1)
- 粕田拓人 (日大3-4)
- 櫻井宏道 (日大3-3)
- 飯田浩晶 (日大2-4)
- 飯村勇太 (日大2-2)
- 宮内健太 (日大2-1)
- 福嶋隼人 (日大3-4)

##### 【男子個人4回戦敗退(ベスト64)】

- 藤田雅樹 (日大3-4)
- 中島賢也 (日大2-1)

##### 【男子個人3回戦敗退】

- 粕田拓人 (日大3-4)
- 櫻井宏道 (日大3-3)

##### 【男子個人2回戦敗退】

- 飯田浩晶 (日大2-4)
- 飯村勇太 (日大2-2)

### 国民体育大会

#### 【男子団体第4位】

- 藤田雅樹 (日大3-4)
- 粕田拓人 (日大3-4)
- 中島賢也 (日大2-1)

### 茨城県ソフトテニス新人大会

#### 【男子団体優勝】

- 飯田浩晶 (日大2-4)
- 中島賢也 (日大2-1)
- 宮内健太 (日大2-1)

- 飯村勇太 (日大2-2)
- 岩上稜弥 (日大2-2)
- 高橋義和 (日大2-2)
- 吉添紘綺 (日大2-1)
- 野口直樹 (日・総1-3)

#### 【個人戦ベスト4】

- 宮内健太 (日大2-1)
- 飯村勇太 (日大2-2)

#### 【個人戦ベスト8】

- 飯田浩晶 (日大2-4)
- 中島賢也 (日大2-1)

#### 【個人戦ベスト16】

- 糸井一生 (日・総1-2)
- 久保田恭平 (日大2-1)



ソフトテニス部

### 関東高校選抜ソフトテニス大会

#### 【男子団体優勝】

- 飯田浩晶 (日大2-4)
- 中島賢也 (日大2-1)
- 宮内健太 (日大2-1)

- 飯村勇太 (日大2-2)
- 岩上稜弥 (日大2-2)
- 高橋義和 (日大2-2)
- 木村亮太 (日大2-4)
- 野口直樹 (日・総1-3)

### 関東高校選抜ソフトテニス大会

#### 【男子団体5位】

- 宮内健太 (日大2-1)
- 飯村勇太 (日大2-2)
- 飯田浩晶 (日大2-4)
- 中島賢也 (日大2-1)
- 中村啓人 (日・総1-4)
- 諸岡隼貴 (日大2-3)
- 高橋義和 (日大2-2)
- 野口直樹 (日・総1-3)

\*県大会12連勝中、負けなしのソフトテニス部は関東5位の健闘、全国大会への出場権を獲得しました。全国選抜大会は3月愛知県名古屋市中で開催されます。応援よろしくお願います。

## ■卓球部

### 全国高等学校総合卓球大会

#### 【男子団体1回戦敗退】

- 阿部裕樹 (日大3-1)
- 新井允也 (日大3-4)
- 菅原康平 (日大3-3)
- 根本貴大 (日大3-4)
- 野澤一弘 (日大3-4)
- 小見真 (日大2-2)
- 山口慈 (日大2-2)
- 山口慈 (日大2-2)

### 茨城県高校卓球新人大会

#### 【男子ダブルス優勝】

- 小見真 (日大2-2)
- 山口慈 (日大2-2)
- 山口慈 (日大2-2)

- 飯村勇太 (日大2-2)
- 岩上稜弥 (日大2-2)
- 高橋義和 (日大2-2)
- 木村亮太 (日大2-4)
- 野口直樹 (日・総1-3)

### 全日本選手権ジュニア県予選大会

#### 【男子シングルス3位】

- 小見真 (日大2-2)
- 山口慈 (日大2-2)
- 山口慈 (日大2-2)
- 横塚智哉 (日大2-4)
- 上坂誠 (日・総1-1)
- 河西拓真 (日・総1-1)
- 長島亮介 (日・総1-2)
- 早坂省吾 (日・総1-2)

#### 【男子団体ベスト8】

- 荒巻佳那 (日・総1-3)
- 石井凜 (日・総1-2)
- 神郡雪歩 (日・総1-1)
- 吉成理紗 (日・総1-4)

### 東京卓球選手権ジュニア県予選大会

#### 【男子シングルス優勝】

- 山口慈 (日大2-2)
- 山口慈 (日大2-2)
- 山口慈 (日大2-2)

### 茨城県高校卓球新人大会

#### 【男子シングルス2位】

- 小見真 (日大2-2)
- 山口慈 (日大2-2)
- 山口慈 (日大2-2)

- 飯村勇太 (日大2-2)
- 岩上稜弥 (日大2-2)
- 高橋義和 (日大2-2)
- 木村亮太 (日大2-4)
- 野口直樹 (日・総1-3)

### 関東高校選抜卓球大会

#### 【男子団体準優勝】

- 小見真 (日大2-2)
- 山口慈 (日大2-2)
- 山口慈 (日大2-2)
- 横塚智哉 (日大2-4)
- 上坂誠 (日・総1-1)
- 河西拓真 (日・総1-1)
- 長島亮介 (日・総1-2)
- 早坂省吾 (日・総1-2)

#### 【女子団体ベスト8】

- 荒巻佳那 (日・総1-3)
- 石井凜 (日・総1-2)
- 神郡雪歩 (日・総1-1)
- 吉成理紗 (日・総1-4)

### 茨城県高校剣道勝ち抜き大会

#### 【男子団体準優勝】

- 藤井謙伍 (日大2-3)
- 山崎拓実 (日大2-1)
- 増淵壮 (日大2-1)
- 中村春貴 (日大2-1)
- 後藤貴大 (日・総1-4)
- 栗山卓訓 (日大2-3)
- 木村亮 (日・総1-4)

### 茨城県高校剣道勝ち抜き大会

#### 【女子団体準優勝】

- 高木杏菜 (日・総1-1)
- 川俣茜 (日・総1-2)
- 丸山みさと (日大2-1)
- 曾雌葉月 (日・総1-2)
- 阿部由季 (日大2-1)
- 伊佐木音々 (日・総1-1)

### 全国高等学校ゴルフ選手権大会

#### 【女子個人35位】

- 金澤志奈 (日大3-4)

■スキー部

茨城県高等学校校総合体育大会

【大回転優勝】

関野真輝 (日大2-4)

【大回転2位】

鈴木大都 (日大3-4)

\*右2名全国総合体育大会出場

■水泳部

関東高等学校水泳競技大会

【男子200m自由形予選落ち】

青葉光生 (日大2-1)

【女子200m自由形予選落ち】

荒金知希 (日大2-4)

■新聞部

茨城県高校新聞コンクール

【優 良 賞】

■文芸愛好会

第2回茨城県高等学校文芸部中央大会

【散文の部最優秀賞】

八重樫哲哉 (日・総1-2)

【詩の部最優秀賞】

板橋萌々華 (日大3-4)



■合唱愛好会



「花は咲く」を歌う

顧問 長田 光司

東日本大震災からまもなく3年。当時在籍し、本校で被災した生徒たちは皆卒業していきましたが、あのときのことを忘れてはならないとの思いから、合唱愛好会の生徒たちはNHKの震災復興支援ソングである「花は咲く」のミュージックビデオを作成する「100万人の花は咲く」という企画に参加し、ホームページで紹介されました。参加した生徒の一人は「この曲は『頑張れ』という歌詞がないのに、歌うと前向きになれるところが好きです。私たちは、家族や友だちに支えられていることに感謝して、今を精一杯生きなければならぬと感じました。」と話していました。

12月25日には桜川市子育て支援センター「真壁のクリスマス会」に参加するなど、愛好会の生徒たちの自主的な活動を頼もしく感じる1年となりました。

■1学年対象

税に関する高校生の作文

【署長賞】

染野真輝 (日・総1-4)

茨城県租税教育推進協議会会長賞

西村洸貴 (日・総1-1)

【会長賞】

加藤伸弥 (日・総1-1)

高橋 宏 (国・特1-6)

飯村世界 (国・特1-6)

■日大付属生対象

日本大学付属等文芸コンクール

【俳句の部佳作】

大山尚人 (日大2-1)

【詩の部佳作】

荒井杏華 (日大2-4)

■桜川市内小中高生対象



平成25年12月7日(土) 青少年育成桜川市市民会議主催の第8回桜川市青少年の主張大会が大和ふれあいセンター「シトラス」において行われ、桜川市の小・中学生、高校生19名が参加しました。本校からは、国立2年1組猿山結女さんが「平和であり続けるために」という題目で日本国憲法第9条の改正問題についてふれ、恒久の平和を願う素晴らしい主張をしました。

■首都圏小中高生対象

東京新聞主催「第11回新聞切り抜きコンクール」

【努力賞】(関東5位相当)

「広げたい!みんなの輪」

板橋那々子 (国・特1-6)

木村香穂 (国・特1-6)

■本校希望者

校内英語スピーチコンテスト

平成26年2月1日(土)の放課後、音楽室にて校内英語スピーチコンテストが行われました。今年度は17名もの参加があり、よりレベルの高いスピーチが発表され、国立2年1組酒井杏奈さんが見事優勝に輝きました。

英語スピーチコンテスト入賞者

順位	コース	学年	クラス	生徒氏名
1	国立	2	1	酒井 杏奈
2	日大・総進	1	4	宇梶 綾夏
3	国立・特進	1	5	中野 葵
4	国立	2	1	荒川 由貴
5	国立・特進	1	5	高橋みのり
6	国立・特進	1	5	渡辺 愛理



# 一年間ありがとうございました



## 父母と教師の会会長

小幡 康

お陰様で無事に平成25年度の年度末を迎えようとしています。皆様方の父母と教師の会へのご理解とご協力を深く感謝申し上げます。

本校は土浦日本大学学園の中の高校であり、昨年は土浦日本大学高等学校を発足してから50年目にあたり、母校の記念すべき日を岩瀬日本大学高等学校の父母と教師の会会長として迎えることができたことは大きな喜びであり、人との「出会い」の大切さを強く感じた年でした。私は土浦日本大学高等学校で学び、一年時の担任が現在の土浦日大の中村教頭先生でした。先生とは30年ぶりに、息子が一年生で参加したハワイ英語研修の見送りに行った成田空港で再会し、その後も在学当時の先生方にお会いすることに学生服を

着た自分に戻っていくようでした。特に今年度の父母と教師の会総会で学園の新理事長になられた佐藤先生と握手を交わした時は当時の佐藤先生の掌の温かさを思い出し胸が詰まるような思いを実感し、人と人との出会いと繋がり大切さを感じました。その佐藤理事長が創立50周年のあいさつの中で、「卒業生が将来、自身が父母となった時にその子供たちが母校に学ぶ。その様な在校生と卒業生が学園への帰属意識を強く持つ教育の展開こそが地域社会からの信頼を得る道である。」と仰っているとおろ、まさに人と人との繋がりが大きな力になり、親から子への継承が更に確かな力になり地域社会へと広がって行く。岩瀬日大を卒業した父母が自身の子を母校で学ばせる。友人知人に

も自信を持つて推薦することができます。それが日本大学の冠を頂いた本校の在るべき姿ではないかと思えます。

「踏み出そう希望を胸に51段目の懸け橋へ」は創立50周年のキャッチフレーズであり。在校生も先生方も次の50年に向けて確かな第一歩を歩み始めました。このような学園に親子二代にわたって学べたこと、また父母と教師の会においては今年度茨城県私学連の理事校ということで、大月校長先生をはじめとする先生方や各支部の支部長さん方にご協力をいただき心から感謝申し上げます。

今後とも岩瀬日本大学高等学校が地域に愛され、更なる高みへ向かって輝かしい懸け橋を昇り続けられますようお願いいたします。

## 成人教育研修会報告

### 歌舞伎「義経千本桜」

成人教育委員長 佐藤 圭枝

毎年参加者に好評の成人教育研修会。今年は10月12日土曜日秋晴れのもと、保護者40名、大月光司校長先生、担当の先生方のご参加で、歌舞伎鑑賞と銀座散策という行程で実施いたしました。

今回の演目は、義経千本桜でした。義経千本桜は歌舞伎三大名作狂言の一つで、初演より今日まで人気作品として上演されているそうです。

内容は、源平の合戦後、源頼朝との仲たがいにより都を追われる義経。その義経の流転に引き寄せられるように、狐忠信、智盛、いがみの権太の運命が大きく動き出して……というものです。

昼夜で物語を通す「通し狂言」で上演されており、私たちが鑑賞した昼の部は、「鳥居前」荒事の豪快さを随所に見せる一幕、「渡海夜、大物浦」悲壮感あふれる智盛の壮絶な最期、「道行初音旅」主従の道行を描いた華やかな舞踏の三幕でした。二幕の智盛が帝を義経に託した後、瀕死の体に碇綱を巻きつけ、

海中へと身を投げる場面は力強くとても素晴らしく感激でした。

歌舞伎鑑賞の後は銀座の街を散策！とても楽しみにしていた時間です。

日本の伝統芸能の歌舞伎を堪能したりショッピングをしたり、充実した研修会を行うことができたと感じています。



# 創立50周年記念式典

平成25年10月4日、土浦日本大学学園50周年記念式典が土浦日本大学高等学校の体育館で開催されました。日本大学の田中英壽理事長や大塚吉兵衛学長ら約220人が出席しました。本学園の佐藤豊理事長による挨拶に始まり、本校からは合唱愛好会と国立・特進1年の生徒が参加して「銀河鉄道999」を合唱しました。伴奏は伊藤咲羽（国立・特進1-5）さんでした。勉強の合間を縫って練習に練習を重ねてきた生徒たちは、指導にあたった長田先生と大塚先生の期待に応えて大舞台にふさわしい大きな声で立派に歌いました。

さらに生徒たちは、学園傘下の2高校と中等教育学校、幼稚園の園児・生徒、保護者と教職員の総勢500人による大合唱に加わり「栄光の架け橋」を歌い上げ、大変感動的なステージとなりました。

歌の最後には「踏みだそう 希望を胸に51段目の懸橋へ」の横断幕を囲むように、大合唱に参加した全員が赤い生地に白い字で「N.（エヌドット）」と書かれたスカーフを広げて見事にフィナーレを飾りました。



## 私の高校時代⑭

平山 寿先生

(保健体育科)

～プロフィール～

誕生日 昭和26年8月8日  
 出身地 神奈川県横浜市  
 出身校 横浜関東学院高等学校  
 最終学歴 日本大学文理学部体育学科  
 好きな言葉 「付かず 離れず」



(前列左側)

の礼拝や授業の中には「聖書」の単位もあり、それまでいた公立校とは違って戸惑いましたが、他校にはない自由な校風でした。

私の高校生活はというと、何事にも本気でぶつかって行くが故の達成感もあれば、挫折や失望を繰り返していた様な気がします。

事の良し悪しは別にして、当時封切られたアメリカ映画「俺たちに明日はない」や邦画・眠狂四郎の「明日の為に今日を生きる主人公に共感を覚えたのもこの頃で、自分なりの人生観が培われたかと思えます。若日の皆さんには、一度しかない高校(青春)時代を、失敗を恐れて足踏みすることなく謳歌して、これからの人生の糧にしてほしいと思います。



高校時代は陸上部に所属。(写真中央)

「街の灯りがとても綺麗ねヨコハマ ブルーライトヨコハマ」高校の帰り道、伊勢崎町通りを歩いていると、石田あゆみさんの「ブルーライト・ヨコハマ」の曲が流れていたのをなつかしく思い出します。

私が高校二、三年次に通った学校はミッションスクールで校内に教会や礼拝堂があり、週に一度

# 贈る言葉



## 「校是を信条に」

校長 大月光司



ご卒業おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。また、保護者の皆さまには、これまで三年間、本校の教育にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、東日本大震災から三年が経とうとしています。被災地の復興は緒に就いたばかりであり、原子力発電所事故の収束がよく見えないため、社会にはまだ閉塞感が漂っています。

一方で、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催決定、万能細胞iPSの開発など明るい兆しも見え始めています。

このような状況の中、卒業される皆さんには、校是「至誠」「調和」「自立」を信条として行動し、仕事に、学業に充実した日々を送られることを期待しております。

「至誠」とは、極めて誠実なこと、まごころを持って人や物事に当たり、一生懸命に仕事や学業に励むことです。これなくして他人から信頼されることはなく、信頼なくして人間関係や物事が順調に運ぶことはありません。相手の立場、周囲の人々の気持ちを考えて物事を進め、同僚、後輩、地域の人々等周囲から信頼される人間になってください。

「調和」とは、全体が釣り合い、バランスが取れていることです。これはただ単に周囲に合わせるのではなく、共通理解を図り、同じ方向に向かった上で、自らの実力を発揮し、全体の業務を成功に導くことと思えます。これからは企画力、実行力等を向上させるとともに、周囲と力を合わせて物事を遂行するための、調整力、コミュニケーション

ーション能力、プレゼンテーション能力等を身に付けてください。

「自立」とは、自分の力で物事を成し遂げていくことです。高校までは親や先生等に頼ることができましたが、これからは自分で考え、判断し、自分の責任で行動することが求められます。そのためには、様々な情報を収集し、それを機に自分の考え・意見を整理し、物事に対してしっかりと自分の意見を持てるようにすることです。その上で行動すれば、たとえ失敗しても自分の財産になるはずですよ。

最後に、人は困難や試練を乗り越えて成長するものです。夢の実現を目指し、粘り強く何度か挑戦してみてください。

## 「職員室より愛を込めて」

日大3年1組

担任 吉田智治

2年間君たちの担任をやらせていただきました。日大コースが文化祭2連覇達成！一口で「2連覇」と言うのは易しいが、成し遂げるには大変な力が要求されます。それを君たちはやっただけです。すごい金字塔を打ち立てました。なんとすごい生徒たちだろうか。「クラス一丸になつて」とよく言いますが、本当にクラスがよくまとまっていた。みんなが自分の責任を果たした。すばらしいクラスでした。いよいよ卒業ですね。君たちの担任ができ、本当に幸せ者だと思えます。感謝。保護者の皆様にもお礼を申し上げます。

## 「3年間を振り返って」

日大3年2組

担任 奥 茉紗代

震災後、やっと電車が動くようになって迎えた入学式。この頃のみんなはまだあどけなさが残っていましたね。今では大人に成長し、おじさんのような人々もいます。(笑)あの頃が懐かしいです。この3年の間には、蓼科宿泊学習や文化祭、体育祭などがあり、沢山の思い出ができました。特にクラスマッチは90分という短い時間でしたが白熱しましたね。あつという間に3年が過ぎ、みなさんはもう卒業なのですね。寂しいですが新しい世界での活躍を祈っています。卒業おめでとう！





「贈る言葉〜一期一会〜」

日大3年3組

担任 住谷 司

「ご卒業おめでとうございませす。3年間の高校生活はいかがでしたか。私にとって初めて担任として生徒を卒業させることになり、とても嬉しく思います。これからみなさんは、進学や就職するなど、様々な進路に就くことと思います。そして、たくさんのお会いがあることでしょう。」

私の好きな言葉は、一期一会です。人と人との出会いを大切に、自分自身の目標に向かって希望に満ちた人生を羽ばたいていってください。また元気な姿で会える日を楽しみにしています。今までありがとう。



「感謝のことは」

日大3年4組

担任 鈴木 智之

卒業おめでとうございます。岩瀬日大の3年間は、みなさんにとつてどのようなものでしたか？これからそれぞれの道を歩みますが、岩瀬日大で過ごした日々を大切に思い、成長の糧にしてもらえたらうれしいです。

みなさんはそれぞれ大きな輝きがあり、共にかけてえのな時間をお過ごしただけでも感謝しています。みなさんのこれからの人生が素晴らしく実りあるように、いつまでも応援しています。本当にありがとうございます！



「B」さんの言葉」

国立3年1組

担任 宮崎 俊弘

卒業おめでとうございます。入学から3年、震災後間もなくのあの入学式を思い出します。

「高校生活の中で様々なことがあり、たくさんのお話を聞きました。これからはそれぞれ違う道を歩んでいきます。私は皆さんが思い思いの分野で活躍している姿を想像すると、わくわくしてきます。しかし今後、壁にぶつかることもあるかもしれません。そこで卒業する皆さんに、有名なBさんの言葉を贈ります。『簡単な人生を願うな 困難な人生を耐え抜く強さを願え』」



「卒業より始まりに おめでとう」

国立3年2組

担任 黒澤 和明

22人ずつと一緒でした……

桜祭では、クラス一丸となつて頑張りました。体育祭では一人何種目も競技に参加して過呼吸になるほど頑張っていました。蓼科サマースクールでは5泊6日1日10時間の勉強合宿を通して同じ目的で勉強に励む仲間の大切さを感じたはずですよ。

そして、最終試験である大学受験です。第一志望合格を目標に、全員が最後まで受験を戦い抜きました。皆さんには、「頑張れる」という才能があります。最後に、永遠に忘れないように頑張ってください。『23人』の思い出を……



# 平成25年度 卒業生合格先区分別概況

\* 合格数は平成26年2月12日までの在校生結果です。

## 1 日本大学（短期大学部，専門学校を含む）

合格者数 116名

学部名	合格	学部名	合格	学部名	合格
法学部	11	芸術学部	2	工学部	10
文理学部	16	国際関係学部	13	生物資源科学部	12
経済学部	9	理工学部	18	短期大学部	5
商学部	5	生産工学部	14	専門学校	1

## 2 私立大学

合格者数 45名

大学名	合格	大学名	合格	大学名	合格
青森大学	1	城西国際大学	1	東京聖栄大学	1
石巻専修大学	2	駿河台大学	1	東京未来大学	1
茨城キリスト教大学	1	聖徳大学	3	東洋大学	1
桜美林大学	1	大東文化大学	2	常磐大学	1
神奈川工科大学	1	千葉工業大学	2	獨協医科大学	2
京都精華大学	1	千葉商科大学	1	人間総合科学大学	1
国際医療福祉大学	3	中央学院大学	1	白鷗大学	2
埼玉工業大学	1	帝京大学	3	文教大学	1
作新学院大学	1	帝京平成大学	1	武蔵野大学	1
淑徳大学	2	東京家政大学	1	明星大学	2
城西大学	2				

## 3 私立短期大学

合格者数 4名

大学名	合格	大学名	合格	大学名	合格
青山学院女子短期大学	1	埼玉純真短期大学	1	埼玉東萌短期大学	1
常磐短期大学	1				

## 4 専門学校

合格者数 12名

学校名	合格	学校名	合格	学校名	合格
茨城歯科専門学校	1	国際テクニカル調理師専門学校	1	東京美容専門学校	1
茨城理容美容専門学校	1	埼玉歯科技工士専門学校	1	バンタンデザイン研究所	1
大阪航空専門学校	1	中央福祉医療専門学校	1	文化デザイナー学院	1
大原簿記情報公務員専門学校水戸校	2	東京医科大学霞ヶ浦看護専門学校	1		

## 5 就職

合格者数 3名

就職先名	合格	就職先名	合格	就職先名	合格
茨城倉庫(株式会社)	1	筑西広域市町村圏事務組合消防本部	1	デュオン(株式会社)	1

今回は、高校時代は硬式野球部に所属して文武両道に励んできた堀江さんにご寄稿いただきました。堀江さんは、昨年の暮れに学校に遊びに来てくれて、先生方に元気な様子を見せてくれました。卒業後も、岩日とのご縁そして人と人の絆を大切にして訪ねてくれる堀江さんは、きっと人情味あふれる素敵な警察官になっていらっしゃると思います。

### ■堀江 拓未 (ほりえたくみ)

平成3年 茨城県古河市生まれ  
 平成18年 筑西市立下館西中学校卒業  
 平成21年 岩瀬日本大学高等学校卒業  
 平成25年 日本大学生産工学部卒業  
 現在 茨城県警察  
 趣味 スポーツ全般、映画鑑賞  
 特技 野球、走ること、というかスポーツ！  
 近況 社会人1年目。一人前には程遠い(笑)



大学の仲間と卒業の記念写真(左端が堀江さん)



筑西市市長杯(後列右から3人目)



成人式後、龍ヶ崎市立松葉小学校の同窓生と(左から二人目)

### 仲間との出会いを大切に…

私は、現在茨城県警察で警察官として働いています。正直幼いときからずっと警察に入りたいと思っていたわけではありませんし身近に警察官もいません。中学高校の頃は教師になって野球部の監督になりたいと思っていました。それが何故か就活し大学を卒業してみると教師ではなく警察官になっていました。

なんで警察に入ったんだろうと今考えるとただ漠然と人の役に立つ仕事をしたいと思ったからであり、そう思ったきっかけはやはり人だと思います。私は今までたくさんの人たちと出会いお世話になって来ました。

岩日では、全力でやってるからこそ衝突しあい、その都度いつの間にか仲直りして絆を深め合いました。そんな最高の仲間と目一杯野球を楽しむことのできる時間をいただきました。

自分以外の人のためにみんなが動くそんな仲間たちでした。

自分が怪我をしてボールを握れず野球を辞めようかと腐りそうになったときも、気にかけてくれるような仲間たちと出会い数多く救われてきました。そんな仲間たちと出会ったからこそ今の自分があるのだと思います。

警察からの内定をいただきお世話になった方々に報告すると自分のことのように喜んでもらうことができ、お世話になったぶん恩返しできるように頑張ろうと気が引き締まりました。ここまで自分を支えてきてくれた仲間に出会うことができ、なにか自分も誰かの支えになりたいと強く思い、警察官という決して甘くはない世界に足を踏み入れました。

後輩の皆さん。人との出会いを大切に、馴れ合いでなくお互いを尊重し成長しあえる仲間をたくさん作ってください。

# NU祭11年連続上位入賞

国立・特進コース 1年5組 企画賞 (全付属で3位)



11月30日(土)、日本大学会館(京都市ヶ谷)でNU祭(全国に25校ある日本大学付属高校が参加する文化祭の発表会)が行われ、本校の桜瑛祭におけるクラス企画(展示部門)で優勝した国立・特進コース1年5組が代表として参加させていただきました。

NU祭では、それぞれの学校が文化祭の様子やその中での企画内容を、2分間の映像にまとめて発表します。そして、来場

者(日本大学各学部の教員・学生、日本大学各付属高校の教員・生徒など)による投票で結果が決まります。

クラス企画では2013年に放送開始から60年を迎え、私たちに希望や勇気を与え続けているテレビについて調べ、展示しました。

6月の桜瑛祭の写真を見ながら、入学したばかりの生徒が試行錯誤しながらみんなで頑張った日々を思い出したり、6月と

比べると大人の言動ができるようになった生徒たちの確かな成長を感じながら、映像を作成しました。当日は伊藤さん、鬼沢さん、中野さん、渡辺さんがクラス代表として出席し、映像のナレーション担当の伊藤さん、鬼沢さんが元氣よく、歯切れ良く、企画内容の紹介をしてくださいました。そして、本校は3位に相当する「企画賞」をいただくことができました。

1年前は顔も名前も知らなかった26人が岩瀬日大の1年5組に集まり、喜怒哀楽の高校生生活を歩む中で、このような賞をいただけました。この出会いと成果、いつまでも大切にしたいと思えます。

最後になりましたが、御協力いただき、見守っていただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。(担任長田光司)



当日は代表生徒のみの参加でしたが、桜瑛祭の集合写真(右上)を手に記念撮影をしました。



映像作成の様子です。思いを込めてナレーションをしました。



映像の一部です。テレビ放送の歴史の部分では、白黒テレビのところは白黒で、カラー放送開始にあわせて画面もカラーにしました。



## 編集後記

「桜真」第37号はいかがでしたでしょうか。今回から題字が大月校長の版画による「桜真」となり、今まで以上に味のある温かさを感じさせてくれる素晴らしい題字となりました。

また、今回の発刊にあたり、快く原稿を引き受けてくださいました校長先生をはじめ諸先生方、役員の方々、そして卒業生のご協力に対し、心より感謝申し上げます。

3年生は卒業式を迎えますが、岩瀬日本大学高等学校の卒業生であることに誇りを持ち、各自の目標と夢に向かって、大きく羽ばたくことを心より願っております。

「夢を見るから人生は輝く」有名な作曲家のモーツァルトの言葉ですが、是非、失敗を恐れず常に夢を持って前に進んでください。必ず素晴らしい未来があなたたちを待っています。

最後になりましたが、岩瀬日本大学高等学校並びに会員の皆様方、そして卒業生および在校生の今後益々のご発展とご活躍をご祈念申し上げます。

広報委員長

枝 好則 (桜川支部)